

11月11日、町の一大イベントである「第36回芝山はにわ祭」が開催されました。殿塚・姫塚に降臨した古代人の一族が町内各所を行列し、巫女の舞を披露したり現代人と交流しました。古代人と交歓した我々現代人は、彼らが伝える言葉に耳を傾け、その生き様や考え方に共感し、今を生きる自分たちとの違いに思いを馳せました。また、同日に開催された産業祭や文化祭、商工まつりなどもたくさんの来場者でにぎわい、まさに満員御礼の盛大な1日となりました。



—降臨の儀— (殿塚・姫塚)
現代に降臨した古代人の一族



- ①②出現した古代人の行列
- ③降臨の儀での「巫女の舞」
- ④緊張した「旗持ち」の大役
- ⑤古代人になって想うこと



👁️ 広報担当者の目

古代人として参加した小学生と中学生の子どもたち、慣れない化粧や衣装、環境などでとても緊張した様子でしたが、堂々とした立ち振る舞いで一人一人が見事に役を務めていました。

〈協賛イベント〉



〈各種イベント〉

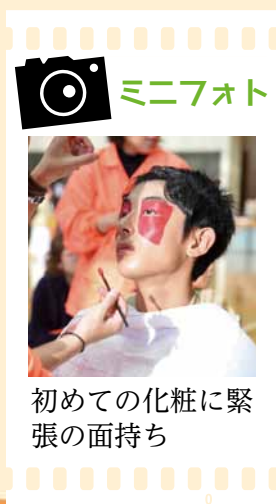


第36回 芝山はにわ祭

— 古代と現代を繋ぐ1年に1度の出会い —



— 交歓の儀 — (芝山仁王尊)
古代人の来臨を仰ぎ歓迎の法要
と現代人との交歓



初めての化粧に緊張の面持ち



⑥千葉県指定無形民俗文化財
「白柵粉屋おどり」の披露
⑦交歓の儀での「巫女の舞」
⑧古代人の来臨(にのみまむす)
(国造の言葉)



🎤 白柵粉屋おどり
メンバーの声 ———
「やっぱり、はにわ祭でおどりを披露できることはすごく嬉しいです。先には白柵粉屋おどり芸能大会も控えているので、一生懸命頑張りたいです」と語ってくれました。

〈しばっこくんお誕生日会〉



〈商工まつり〉



〈産業祭〉



🎤 おさよ麺でのやりとり ———
おさよ麺を食べたお客さまが「すごくおいしかった!これはどこかで売っている(作っているの?)」と感激されていたので、「1年に1度、この場所だけで食べられる逸品なんですよ」とちょっぴり誇らしげにお伝えしました。

